

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
旭化成(株)守山製造所	旭化成(株)守山製造所	製造業	守山市	当社では、工業用水として使用した地下水を地域の農業用水として供給しており、この地下水は地域の水辺環境を支える大切な水源の一つとなっています。こうした事業活動と生物多様性との関わりを踏まえ、「水」をテーマにした生物多様性保全活動に取り組んでいます。現在は、湧水地に生息する淡水魚のハリヨ(絶滅危惧種)や環境の指標生物であるトンボの保全を地域や琵琶湖博物館、他企業と連携しながら進めています。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +3
イオンモール(株)イオンモール草津	イオンモール草津	不動産管理業	草津市	イオンモール草津は、琵琶湖にかかる近江大橋のたもとに位置しています。広大な「イオンふるさとの森」を保持しているほか、琵琶湖岸の湿生草原をモデルとした湖畔ビオトープの設置、建設前の敷地内から保全・育生したチガヤやミズタカモシによる原風景の再現など、自然と共生するモールづくりを積極的に推進しています。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +3
うさファーム	うさファーム	農業	大津市		2018年度 2021年度	☆☆☆
(公財)淡海環境保全財団	(公財)淡海環境保全財団	サービス業	草津市	淡海環境保全財団では、琵琶湖のヨシ群落の維持育成や琵琶湖の水草刈り取りと繁茂の抑制、また、刈り取ったヨシおよび水草の有効利用を通じて、ネイチャーポジティブの実現を目指しています。 また、温暖化対策法に基づく「滋賀県地球温暖化防止活動推進センター」としての普及啓発活動、公共下水道分野で培った経験と技術を次世代に継承するための技術支援を行う「淡海環境ブラザ事業」などを実施しています。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +2
オーパルオペテックス(株)	オーパルオペテックス(株)	サービス業	大津市		2018年度 2021年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
(株)叶 匠寿庵	(株)叶 匠寿庵 寿長生の郷	製造小売業	大津市	(株)叶匠寿庵は、大津市大石龍門の自然豊かな里山に本社工場を置き、農工ひとつの菓子づくりに取り組んでいます。地域の資源を生かし、命一つひとつを大切に作る気持ちが、環境問題をはじめ、いま世界の抱える様々な課題の解決につながると考え、これからも行動してゆきます。	2019年度 2020年度 2023年度	☆☆☆
京セラ(株)滋賀東近江工場	京セラ(株)滋賀東近江工場	製造業	東近江市	京セラ株式会社は、京都に本社を置く電子部品・機器メーカーです。「京セラグループ環境安全方針」を定め、持続可能な社会への貢献として「自然環境への負荷を極小化し、守り育てることにより、生物多様性保全を促進する」ことを方針に掲げています。滋賀東近江工場では社有林を活用し、「生物の多様性3つの段階(生態系、種、遺伝子)」を意識した保全活動を行っています。	2024年度	☆☆☆
京セラ(株)滋賀野洲工場	京セラ(株)滋賀野洲工場	製造業	野洲市	京セラでは、「社会との共生、世界との共生、自然との共生」という、共に生きることをすべての企業活動の基本におき、生物多様性の保全にも積極的に取り組んでおります。 野洲工場では、常緑高木からなる樹林を主とした緑地を整備し、また琵琶湖の約5000分の1の池をつくり、地域の淡水魚の育成や、滋賀県の木「紅葉」の植栽等により、緑化・環境に対し積極的な活動を行っています。	2020年度 2023年度	☆☆☆
近畿環境保全(株)	近畿環境保全(株)	廃棄物処理業	草津市	近畿環境保全株式会社は「自然や地域社会との共生」を掲げ、廃棄物の再資源化を推進しています。金勝生産森林組合との森林整備や利活用、生物多様性びわ湖ネットワークでの活動を通じ地域の生態系保護に努めるほか、現在はカーボンニュートラルへの挑戦として車両の電動化やCO2排出削減を推進しています。また全社員がレポート作成等を通じ生物多様性への理解を深め、持続可能な地域社会の実現に貢献します。	2022年度 2025年度	☆☆☆ +2
京阪湖ホテルズ&リゾート株式会社 琵琶湖ホテル	京阪湖ホテルズ&リゾート株式会社 琵琶湖ホテル	ホテル業	大津市	琵琶湖ホテルでは、お客様に地元ならではのおもてなしを楽しんでいただきながら地域の環境、特に「里山」の保全に貢献できる仕組みづくりに取り組んでいます。2002年に「食べることが守ること」を合言葉にスタートした『里山の食彩プロジェクト』を皮切りに、棚田で栽培されたお米や地酒、地元の食材などの積極的な活用を継続するとともに、2021年からはスタッフ自らが農業を使わない野菜作りにも取り組み始めています。	2022年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
郷インテックス(株)	郷インテックス(株)	製造業	草津市	湖南地域の19団体、草津市、滋賀県立琵琶湖博物館が参画する「湖南企業いきもの応援団」に参加し、他業種企業と連携して狼川の水質や生き物の調査を定期的に実施しています。調査を通じて社員の生物多様性への理解を深めるとともに、生き物を指標とした河川環境の継続的な情報収集に取り組んでいます。また、省エネ設備の導入や材料のスリム化などを進め、環境負荷の低減にも努めています。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +1
湖北工業(株)	湖北工業(株)	製造業	長浜市	湖北地方に、生物多様性の観点から重要度の高い湿地として環境省から指定されている山門湿原を含む「奥びわ湖・山門水源の森」があります。「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」という団体の皆さまが森の保全活動等をされており、弊社は新入社員研修等で保全活動に参加する等、同会の活動を支援しております。 その他に、県立農業大学校進学生への奨学金支給、再生可能エネルギーの購入等の生物多様性への取組を行っております。	2021年度	☆☆☆
サカタインクス(株)	サカタインクス(株)滋賀工場	製造業	米原市	サカタインクス株式会社は、社会活動の基盤となる生物多様性の保全とその持続可能な利用を目指した「生物多様性に関する基本方針」を定め、これに基づいた活動を推進しています。令和5年度後期に自然共生サイトとして認定された滋賀工場内緑地「サカタの森」では、季節ごとの生態系調査や保全活動を実施しています。周辺の自然環境をつなぐ生態系ネットワークの一部として、今後も地域全体の生物多様性保全に貢献してまいります。	2023年度	☆☆☆
三和産業(株)	三和産業(株)	製造業	湖南市	三和産業株式会社は、お客様のニーズにお応えすべく、経験から得たノウハウを活用し新製品の開発を行っております。多種多様に変化する中、様々な新素材との適合性を図り市場に提案しています。また、環境破壊、環境汚染により自然環境保護を目的としたリサイクル製品の開発が求められ、人と自然の共存に貢献すべく、より安全で快適、より高品質で安価な製品を社会に提供し企業としての社会的な使命を果たしていく所存であります。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +2
(株)ジーテクト滋賀工場	(株)ジーテクト滋賀工場	製造業	甲賀市	弊社は、地球環境及び地域環境の保全を最優先課題と捉え、事業活動との両立を図っていきます。「G-TEKT生物多様性ガイドライン」を定め ①環境先進技術の追求②事業活動における取り組み ③地域社会とのコミュニケーションを重点取り組みとして活動しています。 工場周辺のゴミ拾いや不法投棄パトロールを実施したり、ジーテクトの森づくり活動で、「未来の子供たちに、緑あふれる地球を引き継いでいく」をスローガンに取り組んでいます。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
JNCファイバース(株)守山工場	JNCファイバース(株)守山工場	製造業	守山市	JNCファイバース(株)守山工場は「工場環境方針」を定め、地域との「水を通じた共生」を目指しています。近隣の水源として工場用水を常時供給するほか、「全国みどりの工場大賞」を受賞した工場敷地内のビオトープや池などの緑地帯周囲に生息する多様な生きものへ配慮した環境維持、多様性の保全に努めています。 「ホテルの住むまち ふるさと守山」へ協賛しH17からゲンジボタルの人工飼育施設を設営し自生への推進活動を行っています。	2021年度 2025年度	☆☆☆ +1
塩野義製薬(株)油日植物園	塩野義製薬(株)油日植物園	植物園	甲賀市	当園では、薬用植物を中心に、絶滅危惧種を含む1,000種を超える植物を栽培管理しています。令和7年には園内の大部分が自然共生サイトに認定されました。また、近隣の小学校、高等学校および大学の薬学部などを対象に、環境や薬用植物に関する教育の場を提供しており、未来を担う若い世代の学習を支援しています。今後も、生物多様性の保全や自然資源の持続的な利用に取り組み、地域社会に貢献する活動を行ってまいります。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +2
(株)滋賀銀行	(株)滋賀銀行	金融	大津市	滋賀銀行は生物多様性保全方針のもと、自然資源の持続可能な利用と地域の自然再生に取り組んでいます。琵琶湖の生態系保全では、森づくり支援、ヨシ苗植え、ヨシ刈り、ニゴロブナ放流などを行員参加型で実施。また、TNFDアプローチに基づく自然関連リスクの把握などを進めています。さらに、びわ湖ブルー預金やカーボンプレジットの寄付などを通じて、金融の力によるネイチャーポジティブの実現を推進しています。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +2
滋賀県生活協同組合連合会	滋賀県生活協同組合連合会	生活協同組合連合会	野洲市	滋賀県生活協同組合連合会は、「まなびあい・つながりあい・つたえあい、びわ湖をたいせつにして、誰もが平和で安心してくらせる社会の実現をめざします」という理念にもとづいて環境保全に関わる活動を生協運動の根源的課題として率先した取り組みをすすめます。びわ湖を擁する滋賀の生協として「びわ湖を保全する活動」や「びわ湖の水源を大切に活動」に積極的に取り組みます。	2019年度 2022年度	☆☆☆
清水建設(株) 関西支店滋賀営業所	清水建設(株) 関西支店滋賀営業所	建設業	大津市	清水建設は、自然の持つ多様な機能を賢く活用することで、様々な社会課題を解決し、持続可能なまち・地域の実現を目指します。 「地域に固有の自然生態系を尊重」し、当社保有の技術を用いて、自然環境や生物多様性を保全・回復する計画→設計→施工を一貫して行い「豊かな自然の恵み」を地域に還元する取組を実施しています。	2021年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
(株)昭建	(株)昭建	建設業	大津市	弊社は、創業以来「豊かな社会環境の創造に貢献する」を経営理念に掲げ、総合建設業・建設資材の製造販売を柱とした事業展開を図っております。環境に配慮した工法・建設機械の選択、省エネ設備の導入による環境負荷の低減、森林整備などの環境保全活動、再生エネルギーの導入を通じて、生物多様性の保全や自然資源の持続的な利活用を実施し、新たにSDGsを企業行動につなげ、滋賀の豊かな自然と社会環境の創造に取り組んでまいります。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +2
特定非営利活動法人秀明自然農法ネットワーク	秀明自然農法しがらきの里	農業	甲賀市	私たちは、人にも自然にもやさしい農作物を育てるために、肥料・農薬を使わず、自家採種の種を使う秀明自然農法の支援、推進をしています。みんなが笑顔で暮らせるようお願い、この農法を広げることを通して、川や海に流れる水の清らかさと生態系のバランスを守り、SDGsに貢献します。	2020年度 2023年度	☆☆☆
新旭電子工業(株)	新旭電子工業(株)	製造業	高島市		2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +7
(株)SCREENホールディングス	(株)SCREENホールディングス 彦根事業所	製造業	彦根市	弊社では環境方針のもと、自然と共生しながら発展していく持続可能な社会の促進を目指し、琵琶湖博物館への応援寄附や「マイクロアクアリウム」の展示協賛、工場近辺の清掃活動など、琵琶湖水域の生物多様性保全に取り組んでいます。彦根事業所では琵琶湖の水を取水しており、琵琶湖の恩恵を享受する地域社会の一員として、ホテルの生息域である太田川の清掃活動を行っています。今後も引き続き、自然共生社会の実現に向けた活動を展開していきます。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +7
スターライト工業(株)	スターライト工業(株)栗東事業所	製造業	栗東市	私たちは「自然と調和した豊かなライフサポート」の実現を使命として活動している企業です。創業時32%だった緑地面積は、景観整備や緑化の継続的な取り組みにより現在48%へと拡大し、より豊かな自然環境が育まれています。この環境を地域に開き、近隣小学生を対象とした「いきもの観察会」を開催するなど交流を深めています。これからもサステナビリティ方針のもと、環境と調和した研究開発と地域に根差した活動を進めていきます。	2025年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
住友電工プリントサーキット(株)	住友電工プリントサーキット(株)	製造業	甲賀市	当社は環境保全を経営の重点課題とし、ISO14001に基づくマネジメントシステムの運用により、化学物質の管理体制の強化・廃棄物のリサイクル化・省エネ活動等を通して環境負荷の低減と汚染予防に努め、持続可能な社会の構築に寄与します。また、周辺地域と連携し生物多様性保全活動に取り組んでおり、環境省認定の自然共生サイト「みなくち子どもの森」と活動を推進しています。	2025年度	☆☆☆ +1
生活協同組合コープしが	生活協同組合コープしが	協同組合	野洲市	コープしがでは、環境政策を掲げ、私たち一人ひとりが身近な環境に関心を持ち、「私が大切にしたい暮らし方」を考え、行動することを提案しています。そのきっかけとなるよう「びわこたいせつ」活動として、「コープの森」、「びわこ清掃ウォーク」などの体験や学びの場の提供、地域のみなさんと協同した活動に取り組んでいます。また、利用事業では「県内産商品」や「環境こだわり農産物」などの供給を推進しています。	2019年度 2022年度 2025年度	☆☆☆ +3
生活クラブ生活協同組合	生活クラブ生活協同組合	生活協同組合	守山市	生活することは、消費することです。”なにを”、”どのように”消費するか、という選択は、そのまま、「どんな未来にしたいか」「次の世代へ何を手渡したいか」へとつながっていきます。私たちは、自然と共生し、食べ物、エネルギー、福祉をできる限り自給・循環させる「サステナブル(持続可能)な生き方」を選びます。いまを生きるいのちと次世代のいのちを、おなじように大切に考えて、すべての活動を行います。	2019年度 2022年度 2025年度	☆☆☆
西武造園(株)滋賀事業所	西武造園(株)滋賀事業所	造園建設業	草津市	みどり環境整備事業およびアグリ事業では植物廃材の有効資源化処理を行い、公園等の管理運営事業においては充実した環境教育を継続して実施し、それらを可視化・検証することにより生物多様性保全に持続的に取り組んでいます。 また、管理運営している各公園では地域の環境ボランティア団体や教育機関の清掃活動、環境保全活動に協力・支援を行っています。	2020年度 2023年度	☆☆☆
積水化学工業(株)滋賀水口工場	積水化学工業(株)滋賀水口工場	製造業	甲賀市	積水化学グループではグループビジョンとして「地球環境の向上」と「世界のひとびとの暮らしの向上」を掲げ、社会課題解決のために、事業活動と一体化したサステナビリティへのさまざまな取り組みを進めております。当事業所におきましても、生物多様性の保全や地球温暖化の防止、循環型社会の構築に貢献する取組を進め、持続可能な社会の実現を目指すことを工場方針とし、事業活動を展開しております。	2020年度 2023年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
積水化学工業(株)滋賀栗東工場	積水化学工業(株)滋賀栗東工場	製造業	栗東市	滋賀県が推進する、「魚のゆりかご水田プロジェクト」に参画し、工場の製造段階で発生する製品の端材を、魚が排水路から田んぼに遡上できる一筆魚道や堰板の材料として提供し、在来種の魚達が、田んぼの中で安心して産卵できる環境づくりを支援しています。 また、工場が「水田オーナー」として登録し、田植えや、生き物観察会、稲刈りといった活動に、従業員及びその家族が参加し、環境学習としての取り組みも実施しています。	2018年度 2021年度	☆☆☆
積水樹脂(株)滋賀工場	積水樹脂(株)滋賀工場	製造業	竜王町	積水樹脂では、サステナビリティ経営の重要課題の一つとして「地球環境保全」を掲げ、「生物多様性保全への貢献」を進めています。鏡山に隣接する滋賀工場は、森林や草地、貧栄養湿地など多様な自然環境に恵まれ、希少な動植物が多く生息しています。このような環境を活用し、自然観察会やフィールドセミナーを実施するとともに、地域の企業と連携し、環境指標種であるトンボをテーマに生物多様性保全活動に取り組んでいます。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +3
ダイキン工業(株)滋賀製作所	ダイキン工業(株)滋賀製作所	製造業	草津市	弊社では「生物多様性保全に関する基本方針」を定め、持続可能な社会の実現に向けて、省エネ空調機をはじめ事業活動全般を通じた地球温暖化の抑制に取り組むとともに、生態系のバランスを維持し、その豊かさを取り戻す取り組みを推進しています。また、敷地内の「ダイキン滋賀の森」を従業員が主体となり守り育てる活動を行い、従業員や地域の皆様の環境学習の場としても活用しています。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +3
ダイキンレクザムエレクトロニクス(株)	ダイキンレクザムエレクトロニクス(株)	製造業	草津市		2025年度	☆☆☆ +1
(株)ダイコーロジサービス	(株)ダイコーロジサービス	電気機械器具製造、 倉庫業、 運送業	草津市	2019年4月より、湖南地域の企業と草津市、琵琶湖博物館が参画した「湖南 企業生きもの応援団」において、狼川の水質及び生きものの調査を年4回各企業とともに行っています。 調査を通じて社員の生物多様性に関する意識向上とともに、生きものを利用した河川環境情報の継続的な収集システムの構築。 また設立当初から今日まで、毎朝従業員が交代で会社周辺の清掃活動「落ち穂拾い」を継続中。	2021年度 2025年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
(株)大翔	(株)大翔	建設業	長浜市		2022年度	☆☆☆
ダイハツインフィニアース(株)	ダイハツインフィニアース(株)守山事業所	製造業	守山市	弊社は、サステナブルな未来の実現の為「ダイハツインフィニアース環境ビジョン2030」を策定し、環境負荷を低減するとともに、「地球温暖化の防止」「循環型社会の形成」「生物多様性の保全」を目標として取り組んでいます。守山工場周辺水路には、生物が様々な生態系を成しており、希少種、絶滅危惧種も存在するようになりました。私たちは「種の保存」を大切に、未来へ繋ぐ大切な場所としてこれかも生態系保全活動を推進します。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +1
ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場	ダイハツ工業(株)滋賀(竜王)工場	製造業	竜王町	ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王)工場は、緑豊かな竜王町にて200万平米の敷地のなかで環境に優しいクルマ作りだけでなく、地域社会との連携や協力、情報開示を通して生物多様性の保全にも取り組んでいます。 工場社有林を生物多様性保全と環境学習・活動体験の場とする為に、2019年から森林整備を行い、森林保全への関心を高め環境マインドを醸成することで、従業員や地域に向けて生物多様性に関する啓発活動にも取り組んでいます。	2018年度 2021年度	☆☆☆
(株)ダイフク	(株)ダイフク滋賀事業所	製造業	日野町	株式会社ダイフクは、環境ビジョンに「自然との共生」を掲げ、生物多様性保全を推進しています。事業所には希少種70種を含む約1,000種の在来種が確認される豊かな自然環境があり、自然共生サイトを中心に保全活動を実施しています。ヤマトサンショウウオの保護増殖やハッチョウトンボの生息地造成・移殖、生息確認に加え、社外では企業や専門機関と連携したトンボの保全活動を展開し、事業活動と生物多様性保全の両立を図っています。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +4
大和リース(株)滋賀水口デポ・関西工場	大和リース(株)滋賀水口デポ・関西工場	建設業	甲賀市	大和リース(株)滋賀水口デポ・関西工場は、地域・社会との『共創・共生』を目指し、様々な面からアプローチを行い、脱炭素社会や循環経済への移行の向上を行い環境負荷低減を行っています。また、地方自治体や地域と連携し、地域の困りごとや要望にも耳を傾け、地域の公園の清掃ボランティアやピオトープの再生などの環境保全活動を行っています。	2024年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
タカラバイオ(株)	タカラバイオ(株)	製造業	草津市	タカラバイオ㈱は「遺伝子治療などの革新的なバイオ技術の開発を通じて人々の健康に貢献します」という企業理念のもと、事業活動を通じてサステナビリティを巡る様々な社会課題に取り組んでいます。当社環境方針では生物多様性や生態系の保護・保全に関わる活動を推進することを掲げ、事業所周辺や近隣河川の清掃活動の他、大気/水/土壌への環境負荷低減に取り組んでいます。	2025年度	☆☆☆ +7
(株)ティラド滋賀製作所	(株)ティラド滋賀製作所	製造業	東近江市	株式会社ティラドは、カーボンニュートラルの社会実現に貢献する世界No.1熱交換器メーカーを目指し、従業員一人一人が環境へのやさしさを優先して環境及び生物多様性の保全と自然保護に取り組み、豊かで明るい社会の進歩に貢献することを基本理念としています。滋賀製作所では、敷地内にイロハモミジ、シャクナゲ、サクラ等の在来種を植栽しているほか、緑地エリアに自由散策路「憩いの道」を整備して、憩いの場を創出しています。	2019年度 2022年度	☆☆☆
東レ株式会社滋賀事業場	東レ株式会社滋賀事業場	製造業	大津市	当事業場は敷地内に園山公園緑地を有し、その整備を含め、地域に根差した緑地管理に努めています。その公園緑地は地域に開放し、憩いの場としても活用頂いています。また、生産活動に伴う環境への負荷低減を図ることはもちろん、燃料電池部材生産、水処理設備や水電解設備の技術開発など環境保全に資する製品の製造・研究・開発を積極的に進めています。これらは事業場環境方針でも明確に謳っており、今後も継続してまいります。	2024年度	☆☆☆
東レ・プレジジョン株式会社	東レ・プレジジョン株式会社	製造業	大津市	弊社は東レグループの一員として、安全・衛生・防災・環境保全を経営の最優先課題に定めております。事業所内には太陽光発電設備を備え、省エネ・高効率な加工設備を導入するなど、環境負荷を軽減した事業活動を推進しております。また、地元・瀬田に根差した企業として、淡海工コフオスター活動などの環境美化活動を実施しております。今後は、より生物多様性の保全に資する活動を推進し、地域に貢献して参ります。	2025年度	☆☆☆ +7
トキワ緑化	トキワ緑化	建設業	守山市	ヒートアイランド対策に関する助成事業に応募し、植物の種類による遮光および有機質蓄積等の検討を行い、平面的なセダム類やコケ類による緑化ではない、多様なキリンソウ類を使用した立体的な屋上緑化を提案しています。また、地域の天然記念物や希少種のための保全により天然更新が困難になっている事例の改善を提言しています。	2020年度 2023年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
トヨタ紡織滋賀(株)	トヨタ紡織滋賀(株)	製造業	甲賀市	トヨタ紡織滋賀(株)は、生物多様性基本方針に基づき、事業活動と地域貢献の両面から環境保全を推進しています。甲賀市土山町の「環境の森」青土では、ヒノキ植樹や下草刈り、間伐を継続し、琵琶湖の水源である森林の保全に取り組んでいます。 また、山女原地区の棚田の草刈りやヒマワリ栽培などを通じ、自然共生と地域活性化に貢献するとともに、環境道場での排水経路・環境負荷物質の流出防止教育を行い、琵琶湖水系の生態系保全に努めております。	2022年度 2025年度	☆☆☆ +3
長浜キヤノン(株)	長浜キヤノン(株)	製造業	長浜市	弊社はキヤノングループの一員として環境保証活動を経営の最優先課題とし、省エネ、省資源(廃棄物・化学物質・水使用量の削減)活動を積極的に推進しています。 滋賀・長浜に根差した企業として琵琶湖一斉清掃や美知メセナ、社員とその家族で市内を清掃する環境美化活動を実施しています。また事業所内では野鳥生息調査や国環研のモニタリングに協力するなど、今後も積極的に生物多様性保全活動を推進し地域に貢献して参ります。	2019年度 2022年度	☆☆☆
日東電工(株)滋賀事業所	日東電工(株)滋賀事業所	製造業	草津市	日東電工株式会社は、地域環境の保全や豊かな社会の発展に貢献する製品・サービスを提供しています。生物多様性の保全を重要課題とし、企業活動が環境や生態系に与える悪影響を最小限に抑えています。滋賀事業所では、逆浸透膜を活用した水処理技術で排水・廃液を再利用しており、これらの技術を活かした教育活動を行っています。イベントや出前授業を通じて環境啓発を進めることで、今後も地域社会に貢献して参ります。	2024年度	☆☆☆
日本観光開発(株)	日本観光開発(株)	サービス業	草津市	湖南地域の企業と草津市、琵琶湖博物館が参画した「湖南 企業いきもの応援団」において、狼川の水質及び生きものの調査を年4回各企業とともに行っています。 調査を通じて社員の生物多様性に関する意識向上とともに、生きものを利用した河川環境情報の継続的な収集システムの構築を目指します。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +1
日本シン・光源株式会社 (日本ガラストロンクス(株))	日本シン・光源株式会社 (日本ガラストロンクス(株))	製造業	大津市	湖南地域の企業15社と草津市、琵琶湖博物館が参画した「湖南 企業いきもの応援団」において、狼川の水質及び生きものの調査を年4回各企業とともに行っている。 調査を通じて社員の生物多様性に関する意識向上とともに、生きものを利用した河川環境情報の継続的な収集システムの構築を目指す。 また、社員一人ひとり、またその家族も含めた個人レベルの活動である「ポトリ活動」と呼ばれる当社独自の環境保全活動を行っている。	2018年度 2021年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
日本電気硝子(株)	日本電気硝子(株)	製造業(窯業)	大津市	当社は、大切にしている価値観に“自然との共生”を掲げ、「世界一効率の高いモノづくりは世界一環境にやさしいモノづくりにつながる」との考えのもと、持続可能なモノづくりを追求するとともに、環境負荷の低減、生物多様性の保全に取り組んでいます。また、CO ₂ 排出削減の取り組みを強化し、2050年カーボンニュートラル実現を目指しています。これからも、様々な取り組みを通して、生物多様性の保全やCO ₂ ネットゼロに貢献します。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆
法面プロテクト(株)	法面プロテクト(株)	建設業	大津市	当社は法面保護工事の設計・施工の専門業者として、昭和55年の会社設立以来、地元業界をリードしてきました。生物多様性保全に配慮した緑化工法(マザーソイル工法)、滋賀県内で発生した木質資源を活用したBIWAソイル・BIWAチップを用いた工法など、環境に配慮した工法を推進しています。“地球に思いやり 斜面に緑と安定を”をキーワードに、今後も地域に貢献してまいります。	2021年度 2025年度	☆☆☆ +2
(株)長谷工あんしんデリ	(株)長谷工あんしんデリ	農業	大津市	(株)長谷工あんしんデリは、「社会課題解決型農業」を標榜し、社員自らが伐採した放置竹林の竹を土壌改良材として農産物育成に活用する循環型農業を実践しております。これらをはじめとした生物多様性に配慮した企業活動を行うことにより、滋賀県の豊かな自然環境の保全並びに改善に資するよう努め、より快適で持続可能な地球環境を目指しております。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +2
パナソニック(株)	パナソニック(株)草津拠点	製造業	草津市	パナソニック株式会社 草津工場では、2011年より工場緑地を利用した生物多様性保全の取り組み「パナソニック・エコロジカルネットワーク構想」を推進しています。 また、2022年度より、生物多様性の損失を食い止め、回復させるというゴールに向けた取り組みである「生物多様性のための30by30アライアンス(事務局/環境省)」に参画し積極的に取り組みを発信していきます。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +4
パナソニック ホームズ(株) 湖東工場	パナソニック ホームズ(株) 湖東工場	製造業	東近江市	パナソニックホームズ(株)は2023年で操業60周年を迎え、湖東工場では新工場・再生可能エネルギー施設の着工など、持続可能な社会の実現に向けた更なる事業活動に取り組んでいます。また周辺地域の環境保護活動など、豊かな暮らしづくりをモットーに様々な活動を行っています。 今後も全社一丸となって、お客さま第一の心を大切に、地球の未来と住生活文化を守るため努めて参ります。	2020年度 2023年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
琵琶湖汽船(株)	琵琶湖汽船(株)	運輸・サービス業	大津市	船舶事業を主に営む当社は一世紀以上にわたり琵琶湖から恩恵を享受してきました。琵琶湖の環境保全をはじめ自然環境に配慮した取組みを行っています。風光明媚な琵琶湖を楽しめる外輪船ミシガンなどの観光船、びわ湖環境体験学習や近江の歴史文化を紹介するクルーズなど船舶を通じて啓蒙活動に取り組んでいます。また湖の駅事業各店では地元特産品の販売や地産品を主に使った料理の提供を行い地域に根ざした事業を取組んでいます。	2018年度 2021年度 2025年度	☆☆☆ +7
福田金属箔粉工業(株)	福田金属箔粉工業(株)滋賀工場	製造業	東近江市	弊社は「地球環境を守る企業活動をする」を基本理念に掲げ、省資源・省エネルギー化、リサイクル原料の使用、廃棄物の削減に加え、環境に配慮した製品開発や生物多様性の保全にも努めています。緑地整備や、湖南市天然記念物「ウツクシマツ」植樹等、重要種の保全に取り組み、琵琶湖清掃活動やヨシ刈り等に参加しています。生態系の保全、人と自然の共存に貢献できるよう、他企業・他団体とも連携し、積極的な取組みを推進します。	2024年度	☆☆☆
古河AS(株)	古河AS(株)	製造業	甲良町	古河ASでは、「古河AS環境チャレンジ2050」を定め、生物多様性保全および自然保全活動創出のための活動を展開しています。事業活動における環境負荷軽減策の推進に加え、絶滅危惧Ⅱ類および滋賀県の指定希少野生動植物種に指定されている「オキナグサ」の育成と地域における清掃活動を実施しています。今後もカーボンニュートラルを中心としたSDGs達成に向けた積極的な活動を「湖国 滋賀」と共に推進します。	2020年度 2023年度	☆☆☆
豊栄建設(株)	豊栄建設(株)	建設業	長浜市	弊社は、「母なる琵琶湖を大切に!」「きれいな河川を守ろう!」をモットーに滋賀県湖北地域を拠点に建設業(主に土木工事及び舗装工事の施工)の工事をさせて頂いております。この事業活動において環境への影響の軽減を最優先とし、生きもの・生態系を壊さず、地球にやさしい循環型社会の構築に取り組んでおります。	2020年度 2023年度	☆☆☆
三菱自動車工業(株) 滋賀工場	三菱自動車工業(株) 滋賀工場	製造業	湖南市	当社では、2010年8月策定した「三菱自動車グループ生物多様性保全基本方針」に基づき、これまで地球温暖化防止、環境汚染防止など、生物多様性の影響への低減に繋がる取組を行っています。滋賀工場でも、2013年工場周辺の生き物調査を実施、結果多くの希少な生き物が見つかりました。現在は、中でも工場内に咲く、希少種の「鷺草」の湿地を、社員の憩いの場として「サギソウの湿地」と名付け、社員が、毎年外来種の駆除等を行い、環境の保全活動に努めています。	2020年度 2023年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
(株)向茂組	(株)向茂組	建設業	東近江市	<p>当社は「人と自然が共存できる社会づくりに貢献することにより、地域社会と共に発展する企業を目指す」を経営理念に掲げ、事業活動により発生する環境汚染におけるリスクを認識し、環境負荷低減に努めています。環境に配慮した施工を行い、使用する建設機械は排ガス対応の機械を使用、社用車はハイブリット車の導入を推進しています。</p> <p>現場見学会では子供たちに自然学習の支援を行っていきたいと思っています。</p> <p>今後も事業活動を通じ生物多様性に貢献できるよう努力して参ります。</p>	2019年度 2022年度	☆☆☆
(株)村田製作所八日市事業所	(株)村田製作所八日市事業所	製造業	東近江市	<p>株式会社村田製作所八日市事業所は、EHS防災方針のもと持続可能な地球環境の実現に取り組み、生物多様性の保全を推進しています。ISO14001認証に基づき継続的改善を行い、省エネ・再エネ導入、廃棄物削減、資源循環化、ゼロエミッションを達成。緑化や環境負荷低減活動を通じ、企業価値向上と持続可能な地球環境の実現に貢献しています。</p>	2025年度	☆☆☆ +3
龍谷大学	龍谷大学	教育(大学)	大津市	<p>龍谷大学は、「カーボンニュートラル宣言」に加え、国内の大学で初めて「ネイチャーポジティブ宣言」を発出し、他大学に先駆け、環境やネイチャーポジティブ分野を先導してきました。また、本学瀬田キャンパスに隣接する約38haの「龍谷の森」は、大学保有の里山林で、関西の私立大学で初めて自然共生サイトとして認定され、「ネイチャーポジティブ宣言」を具現化する場として、教育研究活動や里山保全活動の場として活用しています。</p>	2025年度	☆☆☆ +4
ローム株式会社滋賀工場	ローム株式会社滋賀工場	製造業	大津市	<p>ロームは2021年に「ロームグループ環境ビジョン2050」を策定し、重点テーマの1つに「自然共生」を掲げ、ISO14001マネジメントシステムに基づき、生産拠点ごとに環境影響評価を実施し、環境汚染や生態系への影響を低減すること、緑化を積極的に推進すること、また、社会貢献活動へ参画、支援することなど、グループ全体で自然共生の活動を実施し、次世代に引き継ぐ地球環境づくりを推進しています。</p>	2024年度	☆☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
明石機械工業(株)滋賀工場	明石機械工業(株)滋賀工場	製造業	湖南省	明石機械工業(株)グループは環境理念として『ライフサイクルに配慮した製品の開発～生産を通じて、地球と社会(低炭素型、循環型、自然共生型社会)との共生』を掲げて事業活動を行っています。滋賀工場では①太陽光発電の導入、②工場廃液の外部流出防止を目的とした緊急訓練の実施、③機械加工で発生した端材の再利用等の活動に取り組んでいます。今後も活動を継続し地域社会との共生を推進していきます。	2025年度	☆☆
株式会社内田組	株式会社内田組	建設業	大津市	株式会社内田組は企業理念である「和と団結」の精神で「和をつなぐものづくり」を目指し、環境関連法規制を順守し、環境汚染を防止するとともに生物多様性の保護に寄与し、地域社会活動を通じて地域の環境保全に努め、持続可能な社会の発展に貢献します。	2024年度	☆☆
元三フード株式会社	元三フード株式会社	小売業	大津市	げんさん(元三フード株式会社)は、明治35年創業以来、食生活・食文化の向上と地元近江の発展の一翼を担う複合食品企業を目指して邁進しております。 その上で、持続可能な社会を実現するために、地産地消により鮮度・品質が保障される生鮮食品を確保し安心安全な食べ物を提供しております。 また、食品衛生検査室を設置し、徹底した衛生管理により環境保全活動を推進しています。	2021年度	☆☆
(株)湖南リサイクルセンター	(株)湖南リサイクルセンター	廃棄物処理業	湖南省	株式会社湖南リサイクルセンターは、廃棄物の埋立処分に頼らない「資源価値の最大化」を追求しています。昨年度は木くず100%の再資源化を達成し、2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロに向けたロードマップも策定しました。また、三雲生産森林組合との協定による森林整備やヨシ刈りを通じ、地域自然の再生を支援しています。今後も再資源化事業の品質向上と環境保全を両立し、滋賀の豊かな自然を守り続けます。	2022年度 2025年度	☆☆ +2
サンリット・シードリングス(株)	中央研究所	コンサルティング業	草津市	2022年COP15で合意された生物多様性枠組や2023年9月に発表されたTNFD等のガイドラインに基づき、生物多様性や生態系に深く影響・依存する農林水産業、建設・不動産・インフラ等、様々な事業分野でネイチャーポジティブの事例づくりを支援します。大学発スタートアップの有する技術を活用し、農地における土壌生態系の改善、生態系サービスを活用した森林再生や干潟造成支援等の事業を行っています。	2023年度	☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
島本微生物工業(株)	島本微生物工業(株)	製造業	甲賀市	島本微生物工業は酵素と発酵微生物を活用した農畜産用微生物資材および健康食品の製造を行っています。環境に負荷をかけない『微生物農法』により土壌の生態系を整え、土と根を豊かに育み、美味で栄養に富んだ農作物づくりに貢献しています。 近年では琵琶湖で繁茂する水草、需要減により廃棄されるヨシ、食品工場から出る残渣、畜産業者から出る家畜糞等の堆肥化を行い、廃棄物の再資源化を通じた環境保全に取り組んでいます。	2021年度 2025年度	☆☆
ダイキンパイピング(株)	ダイキンパイピング(株)	製造業	草津市	ダイキンパイピング株式会社は、ダイキン工業の100%子会社として、銅配管の切断、曲げ加工、ろう付け組立を行っています。カーボンニュートラルを目指し、グリーン電力やエコ設備の導入などを行い、環境負荷の低減活動を進めています。さらに、絶滅危惧種の保護や地域清掃活動を通じたボランティアに積極的に参加するなど、持続可能な企業を目指しています。	2024年度	☆☆
東洋電機製造(株)滋賀竜王製作所	東洋電機製造(株)滋賀竜王製作所	製造業	竜王町	東洋電機製造(株)滋賀竜王製作所では、東洋電機グループの環境理念・行動指針に基づき、生物多様性保全に繋がる取組みを行っています。 ・生産時に発生する廃棄物のリサイクル推進 ・周辺環境保全へ向けた、地域清掃活動への参加 ・水力発電システムや生産設備に使用される、高効率モータ・インバータ等環境保全に寄与する製品の開発、製造等 今後も企業活動を通して、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。	2022年度 2023年度	☆☆
TOPPAN(株)エレクトロニクス事業本部滋賀工場	TOPPAN(株)エレクトロニクス事業本部滋賀工場	製造業	東近江市		2018年度 2021年度 2025年度	☆☆ +1
米窯	米窯	農業	東近江市		2018年度 2021年度	☆☆

しが生物多様性取組認証制度 認証者一覧(令和8年3月17日時点)



(星の数・五十音順)

認証者名	対象事業者(事業所)名	業種名	事業地	PR文	認証年度	星の数 + 加点項目
(株)エムケイシイ	(株)エムケイシイ	サービス業	野洲市	生物多様性は生態系、種、遺伝子の3つのレベルで多様性を保全していく必要があります。 現在、古民家を利用してビオトープ作りして生物多様性保全に挑戦しています。	2018年度 2021年度	☆
滋賀ダイハツ販売(株)	滋賀ダイハツ販売(株)	自動車小売業	栗東市		2021年度	☆
テクセンドフォトマスク株式会社	テクセンドフォトマスク(株)滋賀サイト	製造業	東近江市	テクセンドフォトマスク滋賀サイトでは、サステナビリティへの取組として、地域社会への貢献を重要な目標に掲げ、生物多様性の保全に取り組んでいます。今回の1つ星認証を取組の第一歩とし、地域の自然資源や景観の保全、環境負荷軽減に資する活動への参加を通じ、事業活動と自然との調和を図っていきます。今後も地域と連携し、継続的に取り組んでいきます。	2025年度	☆